

1 技術を学ぶねらい

- ・生活に役立つ技術に関する「基本知識」や「技能」、生活をより良くするための「創造」や「工夫」を身につける。
- ・実際に生活に役立つ作品(教材)を課題設定し、製作体験を通して解決する力をつける。また、完成した時の達成感や充実感を味わい、作る喜びを実感する。

2 学習方法

- ・授業や学習の基本は、授業規律の成立からです。忘れ物をせずチャイムで始められる、私語なく静かに先生の説明を聞く、準備や片づけを自主的にできる、などの学習の基本を身につけることから始まります。
- ① 授業の進め方
 - ・座学では、授業スライド、教科書と課題プリントを中心に作業に必要な基本的知識を身につけます。
 - ・実習では、授業の目標や作業内容を確認し、作業後にその日の振り返りを行います。
 - ② 定期考査… 授業の内容や授業スライド、課題プリント等を中心に出題します。
 - ③ 課題… 授業で習ったことやタブレット端末を用い、しっかり考え抜いて取り組みましょう。

3 持ち物、忘れものなどについて

●持ち物

教科書、ハンドノート、ファイル、タブレット

※配布されたタブレットPCは常に充電しておいてください。

※技術科ファイルには、配布物・課題プリント等すべてをストックし復習に役立てます。

※作業時のみ服装は基本的にジャージ上下で、授業はIF技術科作業室で行います。

4 学習の評価内容と評価方法

- ① 「知識・技能」
【実習、課題プリント、授業スライド、提出物、作業手順、工具や機械の使い方・作品、定期考査】
- ② 「思考・判断・表現」
【作品の工夫やアイデア・課題プリント、授業スライド、振り返りの記入内容、定期考査】
- ③ 「主体的に学習に取り組む態度」
【課題プリント、スライドの提出、ハンドノート、授業での取り組み】

5 先生からのアドバイス

- ・授業中は安全第一に行動し、意欲的に取り組むようにしましょう。
- ・課題は必ず期限を守って提出しましょう。※リトルティーチャーシステム(相互教え合い)を推奨しています。
- ・一人一人が作品を完成させられるように、みんなで意識しましょう。

6 技術科3年 年間学習計画

学期	月	単元名・学習内容	学習の目標	評価方法
1	4 5 7	<情報の技術> 情報とコンピュータ 計測・制御による問題 解決(5)	<ul style="list-style-type: none"> ・計測・制御の仕組みを理解し、簡単なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。 ・安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。 ・入出力されるデータの流れをもとに解決策となる計測・制御システムを構想し、情報処理の手順を具体化することができる。 ・問題解決とその過程を振り返り、社会からの要求を踏まえ、プログラムがよりよいものとなるよう改善及び修正を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・課題プリント ・授業スライド ・レポート作品 ・定期考査
2	9 5 12	<生物育成の技術> さまざまな生物育成 の技術 これからの生物育成 の技術(2) <情報の技術> 双方向性のあるコン テンツによる問題解 決(7)	<ul style="list-style-type: none"> ・育成計画に沿い、観察や検査の結果を踏まえ、安全・適切に育成環境の調節や、作物の管理・収穫ができる。 ・これまでの学習を踏まえ、生物育成の技術の役割や影響、最適化について説明できる。 ・双方向性のあるコンテンツの仕組みを理解し、簡単なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。 ・双方向性のあるコンテンツに関わる問題を見だし、課題を設定できる。 ・使用するメディアを複合する方法と効果的な利用方法など利用者に配慮した解決策を構想し、情報処理の手順を具体化することができる。 ・安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。 ・制作工程表に基づき、設計と実際の動作を確認しながら、合理的な解決作業を考えることができる。 ・技術の見方・考え方を通して、最適な解決策を示すことができる。 ・持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度が身についている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取組み ・課題プリント ・授業スライド ・実習 ・作品 ・定期考査
3	1 5 3	技術分野での問題解 決を振り返ろう(3.5)	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の見方・考え方を通して、最適な解決策を示すことができる。 ・持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度が身についている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み ・課題プリント ・授業スライド ・定期考査